

基本情報	リストNo	24-002	施設コード	00409	所管課	本庁	産業部農地整備課	
	施設名	茄子揚水機場			施設	産業部農地整備課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。						
		主な業務内容	用水時期(5月から10月)に取水を行うためのポンプを稼働させる。※浜松土地改良区に管理委託					
		主な利用者	なし					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利水状況は変わっていない。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利水状況が大幅に変わることはない。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
2020			—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進み、更新時期がきている。						
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理費の平準化を図る。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	15,328	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比率等による評価					（縦軸）前年収支比率 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
農業用水を供給する施設として、適切な維持管理に努める。用水受益地の減少により機能が過剰となった場合、存続について検討する。									

リストNo	24-003	施設コード	00445
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	鴨江雨水調整池		
所在(町名・番地)	中区鴨江三丁目734		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部河川課	課長名 中津川 英彦
	施設	土木部河川課	課長名 中津川 英彦
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。		
主な利用者	なし		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	143.31	土地面積 841.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1997/3/21	
	経過年数(主要建物)	26	
用途地域	第二種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	8	8	8
	収入計(A)	8	8	8
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	5,929	3,900	4,144
	物件費(光熱水費)	2,610	1,698	1,631
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	8,539	5,598	5,775
行政コスト(B-A)		8,531	5,590	5,767
収支前年比		152.61	96.93	323.08
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		509	509	509
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	98	12,219	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-014	鴨江小学校	生活	0.4
07-004	かものこ放課後児童会	生活	0.4
11-001	子どものこころの診療所	市域	0.4
18-066	旧保健所	地域	0.5
09-001	保健所	市域	0.5
09-002	口腔保健医療センター	市域	0.5
13-018	蛸塚団地	地域	0.6
08-002	鴨江保育園	生活	0.7



基本情報	リストNo	24-003	施設コード	00445	所管課	本庁	土木部河川課
	施設名	鴨江雨水調整池			施設	土木部河川課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合に稼働させる。日常的には保守点検を行い緊急時に備えている。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。				
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化が進んでおり、今後も継続した維持管理が必要である。また、施設の長寿命化計画を策定し、維持管理費の平準化を図る必要がある。					
	対応策	施設の適正な維持、管理、修繕を実施していく。また、長寿命化計画により各施設の維持修繕、更新を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	自家用電気工作物保安管理業務、降雨時運転操作監視業務、及び運転・保守・施設管理業務を業務委託発注している。これら業務委託については今後も継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	59,528	39,006	40,241	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
地域住民の安全を確保する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-004	施設コード	00640	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	欠下排水機場			
所在(町名・番地)	東区有玉西町1106			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし	直営		
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	52.80	土地面積 797.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/3/1		
	経過年数(主要建物)	41		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	246,918	—	246,918
財源	国・県	209,880	—	209,880
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	37,038	—	37,038
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	190	190	368
	維持補修費(修繕費)	1,042	237	0
	物件費(光熱水費)	125	92	74
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,357	519	442	
行政コスト(B-A)		1,357	519	442
収支前年比		261.46	117.42	95.67
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	11
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,828	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

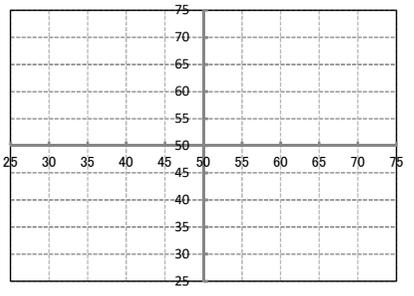
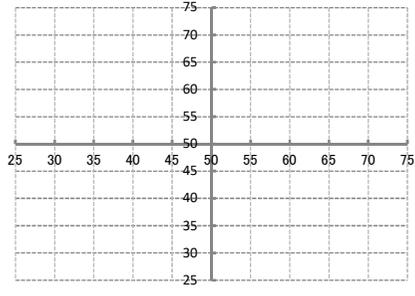
近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
		24-005	大菩薩揚水機場	—
	24-006	半田排水機場	—	1.2
その他の分類	13-025	有玉台団地	地域	0.6
	07-080	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活	0.6
	15-034	有玉小学校	生活	0.6
	14-011	東消防署有玉出張所	地域	0.7
	08-029	有玉幼稚園	生活	0.8
	10-013	ふれあい交流センター萩原	地域	1.0
	01-013	北部収集窓口センター	地域	1.4
	15-112	積志中学校	生活	1.6



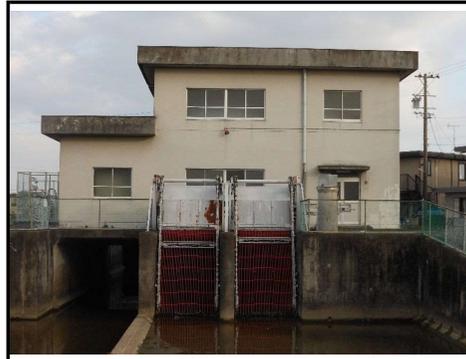
基本情報	リストNo	24-004	施設コード	00640	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	欠下排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民生導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	25,701	9,830	8,371	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況 前年収支比率等による評価					（縦軸）前年収支比率 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	24-005	施設コード	01794	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	大菩薩揚水機場			施設	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。					
		主な業務内容	用水時期(5月から10月)に取水を行うためのポンプを稼働させる。※浜松土地改良区に管理委託				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利水状況は変わっていない。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利水状況が大幅に変わることはない。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
	2020		—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進み、更新時期がきている。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理費の平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	20,918	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性							
		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
農業用水を供給する施設として、適切な維持管理に努める。用水受益地の減少により機能が過剰となった場合、存続について検討する。								

リストNo	24-006	施設コード	02285	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	半田排水機場			
所在(町名・番地)	東区半田町1356			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	~			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	161.12	土地面積 1,793.00 うち所有面積 1,793.00 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 運河用地	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1980/3/1		
	経過年数(主要建物)	43		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	246,918	—	246,918
	国・県	209,880	—	209,880
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	37,038	—	37,038	
特記事項	—			



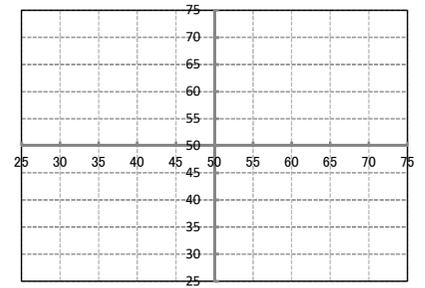
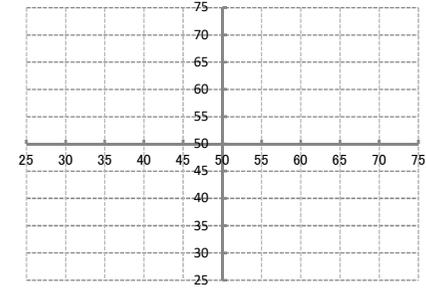
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	449	346	495
	維持補修費(修繕費)	1,677	2,936	0
	物件費(光熱水費)	528	523	520
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	2,654	3,805	1,015
行政コスト(B-A)		2,654	3,805	1,015
収支前年比		69.75	374.88	84.72
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,449	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-004	欠下排水機場	—	1.2
24-007	半田揚水機場	—	1.2
24-044	内野排水機場	—	1.5
24-005	大菩薩揚水機場	—	1.7
14-046	浜松第34分団	コミュニティ	0.6
15-112	積志中学校	生活	0.9
15-034	有玉小学校	生活	1.1
07-080	ありたま・ありたま第2放課後児童会	生活	1.1
07-025	ひまわり放課後児童会	生活	1.1
15-029	積志小学校	生活	1.1
13-025	有玉台団地	地域	1.1
01-013	北部収集窓口センター	地域	1.2



基本情報	リストNo	24-006	施設コード	02285	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	半田排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	16,472	23,616	6,300	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
個別方針		緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-007	施設コード	04571
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	半田揚水機場		
所在(町名・番地)	東区半田町117-2		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または 包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	67.20	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1975/5/29	
	経過年数(主要建物)	47	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



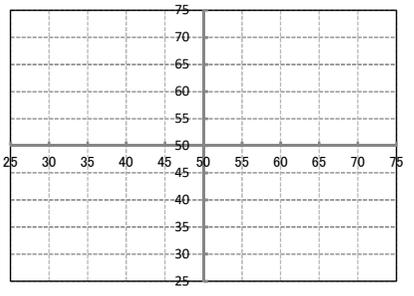
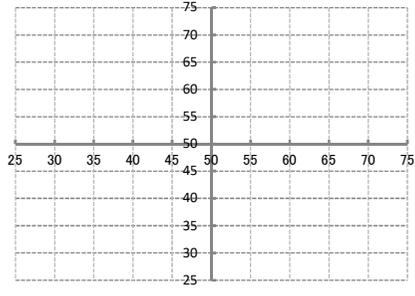
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	138	138
	収入計(A)	0	138	138
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	1,225	692	552
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,225	692	552
行政コスト(B-A)		1,225	554	414
収支前年比		221.12	133.82	51.81
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-044	内野排水機場	—	0.3
24-006	半田排水機場	—	1.2
08-067	内野幼稚園	生活	0.7
14-046	浜松第34分団	コミュニティ	0.8
14-084	浜名分団内野	コミュニティ	0.8
07-059	内野ラッコクラブ	生活	0.9
15-079	内野小学校	生活	0.9
03-035	積志協働センター	生活	1.0
06-006	積志図書館	地域	1.0
08-032	橋爪幼稚園	生活	1.2



基本情報	リストNo	24-007	施設コード	04571	所管課	本庁	産業部農地整備課	
	施設名	半田揚水機場			施設	産業部農地整備課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		許可水利権に基づき、営農に必要な用水を安定的に供給する。						
		主な業務内容	用水時期(5月から10月)に取水を行うためのポンプを稼働させる。					
		主な利用者	なし					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	利水状況は変わっていない。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	利水状況が大幅に変わることはない。					
		特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
	事業④	—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
—		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進み、更新時期がきている。						
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理費の平準化を図る。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	18,229	8,244	6,161	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) 利用状況等による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
農業用水を供給する施設として、適切な維持管理に努める。用水受益地の減少により機能が過剰となった場合、存続について検討する。									

リストNo	24-008	施設コード	00592	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	境川排水機場			
所在(町名・番地)	西区入野町14255-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	165.80	土地面積 973.23	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1972/3/1		
	経過年数(主要建物)	51		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	128,537	—	128,537
財源	国・県	115,683	—	115,683
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	12,854	—	12,854
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	16,110	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	16,110	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	609	606	581
	維持補修費(修繕費)	835	2,431	0
	物件費(光熱水費)	1,292	1,170	1,141
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,736	4,207	1,722	
行政コスト(B-A)		2,736	-11,903	1,722
収支前年比		-22.99	-691.23	67.74
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	26,693	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
		24-015	西部排水機場	—
24-018		薬師谷排水機場	—	0.9
その他の分類	15-039	西都台小学校	生活	0.5
	07-031	西都台放課後児童会	生活	0.5
	15-121	入野中学校	生活	0.9
	03-038	入野協働センター	生活	1.0
	14-048	浜松第33分団	コミュニティ	1.0
	05-011	佐鳴湖公園	地域	1.3
	23-094	高塚駅南北自由通路	地域	1.7
	07-033	めだか放課後児童会	生活	1.7



基本情報	リストNo	24-008	施設コード	00592	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	境川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数
2021				—	—	—	
2020				—	—	—	
2022				—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	16,502	-71,791	10,386	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	24-009	施設コード	00681	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	古人見排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民生活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	12,142	15,633	13,617	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	(縦軸) 前年収支比率等による評価		(横軸) 建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価		(縦軸) 前年収支比率市負担額(1㎡あたり等)による評価		(横軸) 利用状況等による評価	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		—		—		—	
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	24-010	施設コード	00900	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	佐浜第1排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	24,300	34,162	9,373	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	(縦軸) 前年収支比率等による評価		(横軸) 建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価		(縦軸) 前年収支比率市負担額(1㎡あたり等)による評価		(横軸) 利用状況等による評価	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。		—		—		—	
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-011	施設コード	00901	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	佐浜第2排水機場			
所在(町名・番地)	西区佐浜町5670			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	125.00	土地面積 1,272.82	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/3/1		
	経過年数(主要建物)	41		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	234,361	—	234,361
財源	国・県	199,206	—	199,206
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	35,155	—	35,155
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	342	342	534
	維持補修費(修繕費)	462	4,300	186
	物件費(光熱水費)	394	254	253
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,198	4,896	973	
行政コスト(B-A)		1,198	4,896	973
収支前年比		24.47	503.19	103.73
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	25	676
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	69	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	配電盤機器更新工事	4,300			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-010	佐浜第1排水機場	—	0.4
03-090	佐浜会館	コミュニティ	0.3
26-013	瞳ヶ丘中継ポンプ場	—	0.9
13-035	瞳ヶ丘団地	地域	1.0
14-049	浜松第36分団	コミュニティ	1.1
07-036	伊佐見放課後児童会	生活	1.1
03-039	伊佐見協働センター	生活	1.1
08-033	伊佐見幼稚園	生活	1.2
15-041	伊佐見小学校	生活	1.2



基本情報	リストNo	24-011	施設コード	00901	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	佐浜第2排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	9,584	39,168	7,784	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-012	施設コード	01149
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	篠原中排水機場		
所在(町名・番地)	西区篠原町27054-2		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	48.17	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1994/5/17	
経過年数(主要建物)	28	土地情報	うち所有面積 0.00
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



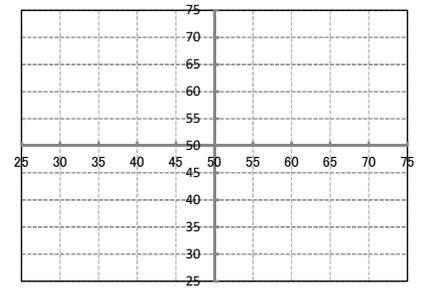
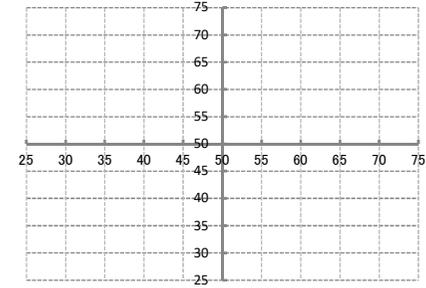
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	516	516	534
	維持補修費(修繕費)	0	84	0
	物件費(光熱水費)	661	547	546
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,177	1,147	1,080	
行政コスト(B-A)		1,177	1,147	1,080
収支前年比		102.62	106.20	59.80
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,165	1,165	1,165
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	10,529	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-016	坪井排水機場	—	0.5
24-017	馬郡排水機場	—	1.2
24-013	篠原東排水機場	—	1.5
同分類			
その他の分類			
15-120	篠原中学校	生活	0.9
03-042	篠原協働センター	生活	1.0
15-042	篠原小学校	生活	1.0
07-029	篠浜放課後児童会	生活	1.0
20-001	西部清掃工場	広域	1.1
14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.1
05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域	1.6



基本情報	リストNo	24-012	施設コード	01149	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	篠原中排水機場			施設	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	24,434	23,812	22,421	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
		緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-013	施設コード	01152	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	篠原東排水機場			
所在(町名・番地)	西区篠原町27421-2			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	197.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち所有面積 0.00
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1998/3/1		
	経過年数(主要建物)	25		代表地目(現況地目)
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	564,374	—	564,374
	国・県	479,672	—	479,672
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	84,702	—	84,702	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	675	692	581
	維持補修費(修繕費)	1,641	776	1,017
	物件費(光熱水費)	2,775	2,294	2,320
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	5,091	3,762	3,918
行政コスト(B-A)		5,091	3,762	3,918
収支前年比		135.33	96.02	90.65
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,343	1,343	1,343
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	25,575	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-012	篠原中排水機場	—	1.5
05-004	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	広域	0.3
20-001	西部清掃工場	広域	0.4
03-042	篠原協働センター	生活	1.3
26-032	浜名中継ポンプ場	—	1.4
14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.4
13-045	小沢渡団地	地域	1.4
15-120	篠原中学校	生活	1.5
06-012	可新図書館	地域	1.7



基本情報	リストNo	24-013	施設コード	01152	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	篠原東排水機場			施設	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	25,843	19,096	19,888	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1mあたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

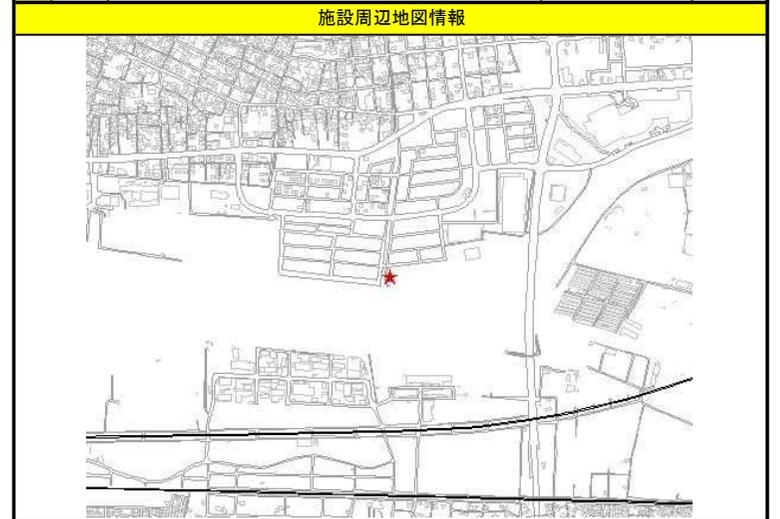
リストNo	24-014	施設コード	01246	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	小山川排水機場			
所在(町名・番地)	西区雄踏一丁目130-2			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	162.00	土地面積 3,119.67	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1975/8/22		
	経過年数(主要建物)	47		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	560	560	556
	維持補修費(修繕費)	47	121	177
	物件費(光熱水費)	665	522	751
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,272	1,203	1,484	
行政コスト(B-A)		1,272	1,203	1,484
収支前年比		105.74	81.06	108.48
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		274	274	274
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	162,977	640	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-017	馬郡排水機場	—	1.7
24-016	坪井排水機場	—	1.9
同分類			
その他の分類			
01-014	西区役所	地域	0.3
10-007	ふれあい交流センターつつじ	地域	0.7
13-038	領家団地	地域	0.8
15-122	雄踏中学校	生活	0.9
04-036	重要文化財中村家住宅	文化財	1.0
05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.1
16-004	外国人学習支援センター	市域	1.1
18-005	旧雄踏総合事務所別館	地域	1.1



基本情報	リストNo	24-014	施設コード	01246	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	小山川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数
2021				—	—	—	
2020				—	—	—	
2022				—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	7,852	7,426	9,160	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1mあたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-015	施設コード	01607	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	西部排水機場			
所在(町名・番地)	西区入野町10953-2			
利用者の圏域別分類等	— 非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	土木部河川課	課長名 中津川 英彦	
	施設	土木部河川課	課長名 中津川 英彦	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	477.82	土地面積 3,445.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積 3,445.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1972/7/1		
	経過年数(主要建物)	50		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	5,330	1,582	6,299
	物件費(光熱水費)	13,663	12,458	12,474
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	18,993	14,040	18,773	
行政コスト(B-A)		18,993	14,040	18,773
収支前年比		135.28	74.79	147.85
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	219,413	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-008	境川排水機場	—	0.3
24-018	薬師谷排水機場	—	1.1
同分類			
その他の分類			
07-031	西都台放課後児童会	生活	0.8
15-039	西都台小学校	生活	0.8
03-038	入野協働センター	生活	0.8
14-048	浜松第33分団	コミュニティ	0.9
15-121	入野中学校	生活	0.9
05-011	佐鳴湖公園	地域	1.3
23-094	高塚駅南北自由通路	地域	1.4
07-033	めだか放課後児童会	生活	1.5



基本情報	リストNo	24-015	施設コード	01607	所管課	本庁	土木部河川課
	施設名	西部排水機場			施設	土木部河川課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合に稼働させる。日常的には保守点検を行い緊急時に備えている。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会的にニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となると予想される。				
	特記事項		緊急時に備え、施設の維持管理を続ける必要がある。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	長寿命化計画に基づき2016年から五箇年計画で雨水ポンプ施設等の更新作業を行う。継続的な予算配当が必要となる。					
	対応策	雨水ポンプ施設の更新計画に基づき工事進捗を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	消防設備点検業務、自家用電気工作物保安管理業務、降雨時運転操作監視業務、及び運転・保守・施設管理業務を業務委託発注している。これら業務委託については今後も継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	39,749	29,383	39,289	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋	(縦軸) 前年収支比率等による評価 75 70 65 60 55 50 45 40 35 30 25		(横軸) 建物の状況(耐震性、築年数等)による評価 25 30 35 40 45 50 55 60 65 70 75		(縦軸) 前年収支比率市負担額(1㎡あたり等)による評価 75 70 65 60 55 50 45 40 35 30 25		(横軸) 利用状況等による評価 25 30 35 40 45 50 55 60 65 70 75	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
地域住民の安全を確保する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-016	施設コード	01956	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	坪井排水機場			
所在(町名・番地)	西区坪井町5120-2			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	33.39	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1996/5/2		
	経過年数(主要建物)	26		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



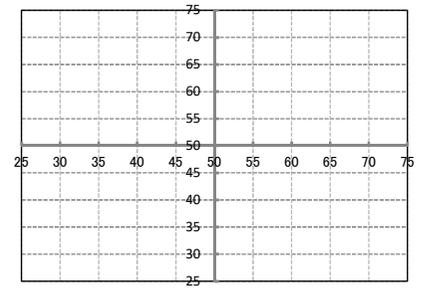
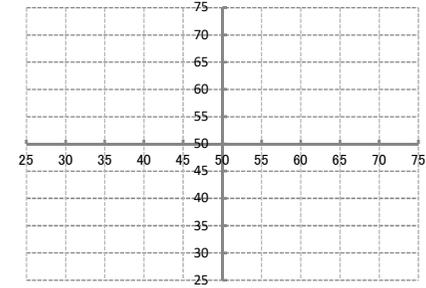
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	223	223	352
	維持補修費(修繕費)	0	0	161
	物件費(光熱水費)	636	622	661
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	859	845	1,174	
行政コスト(B-A)		859	845	1,174
収支前年比		101.66	71.98	112.45
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		581	581	581
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	6,418	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-012	篠原中排水機場	—	0.5
24-017	馬郡排水機場	—	0.6
24-014	小山川排水機場	—	1.9
同分類			
その他の分類			
15-120	篠原中学校	生活	1.1
07-029	篠原放課後児童会	生活	1.2
15-042	篠原小学校	生活	1.2
03-042	篠原協働センター	生活	1.3
14-051	浜松第38分団	コミュニティ	1.4
20-001	西部清掃工場	広域	1.6
14-012	西消防署	地域	1.8
01-014	西区役所	地域	1.9



基本情報	リストNo	24-016	施設コード	01956	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	坪井排水機場			施設	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	25,726	25,307	35,160	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) / 利用状況等による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
		緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-017	施設コード	02217	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	馬郡排水機場			
所在(町名・番地)	西区坪井町5155-2			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	166.32	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1999/3/1		
	経過年数(主要建物)	24		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	522,922	—	522,922
財源	国・県	444,483	—	444,483
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	78,439	—	78,439
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	675	672	581
	維持補修費(修繕費)	1,392	357	1,380
	物件費(光熱水費)	2,470	2,133	2,045
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	4,537	3,162	4,006	
行政コスト(B-A)		4,537	3,162	4,006
収支前年比		143.49	78.93	87.56
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,601	1,601	1,601
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	33,680	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

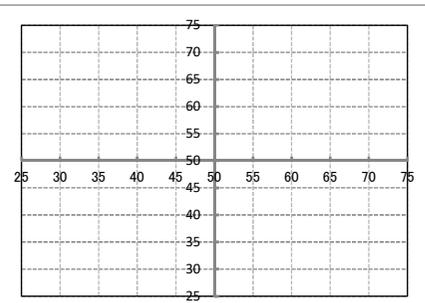
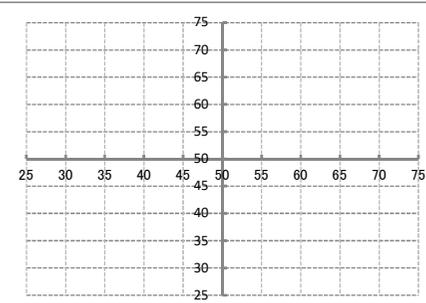
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-016	坪井排水機場	—	0.6
24-012	篠原中排水機場	—	1.2
24-014	小山川排水機場	—	1.7
同分類			
その他の分類			
14-012	西消防署	地域	1.2
15-120	篠原中学校	生活	1.6
07-029	篠原放課後児童会	生活	1.6
15-042	篠原小学校	生活	1.6
23-093	舞阪駅南北連絡通路	地域	1.6
01-014	西区役所	地域	1.8
03-042	篠原協働センター	生活	1.9
13-033	第2浜表団地	地域	1.9



基本情報	リストNo	24-017	施設コード	02217	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	馬郡排水機場			施設	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
民生導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			
民生導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	27,279	19,012	24,086	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

基本情報	リストNo	24-018	施設コード	02714	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	薬師谷排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	9,890	16,686	11,014	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し				2民生活導入 (1)維持管理			
		2022 2021 2020				(2)改修・更新時 (3)その他			
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-019	施設コード	02847		
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場				
施設名	六間川排水機場				
所在(町名・番地)	西区雄踏町宇布見3650-3				
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健		
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健		
設置根拠(法)	—				
条例	—				
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。				
主な利用者	なし				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
建物情報	総延床面積	303.56	土地面積	712.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	712.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1973/7/24			
	経過年数(主要建物)	49			
用途地域	第二種中高層住居専用地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	756	756	534
	維持補修費(修繕費)	146	64	63
	物件費(光熱水費)	1,995	1,373	1,403
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,897	2,193	2,000	
行政コスト(B-A)		2,897	2,193	2,000
収支前年比		132.10	109.65	103.47
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	13	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
24-009	古人見排水機場	—	1.8	
13-029	山崎団地	地域	0.5	
14-055	浜松第45分団	コミュニティ	0.5	
05-009	雄踏総合体育館	地域	0.9	
26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	—	0.9	
05-012	雄踏総合公園庭球場、水泳場	地域	0.9	
08-038	雄踏幼稚園	生活	0.9	
14-057	浜松第46分団	コミュニティ	0.9	
15-047	雄踏小学校	生活	1.3	



基本情報	リストNo	24-019	施設コード	02847	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	六間川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民生導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	9,543	7,224	6,588	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-020	施設コード	02869	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	和地排水機場			
所在(町名・番地)	西区和地町5744			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	121.00	土地面積 926.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1983/3/1		
	経過年数(主要建物)	40		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	317,034	23,736	340,770
財源	国・県	269,479	20,176	289,655
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	47,555	3,560	51,115
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	580	573	581
	維持補修費(修繕費)	258	88	0
	物件費(光熱水費)	502	436	421
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,340	1,097	1,002
行政コスト(B-A)		1,340	1,097	1,002
収支前年比		122.15	109.48	95.34
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		22	581	581
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	579	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-010	佐浜第1排水機場	—	1.9
15-119	湖東中学校	生活	0.4
14-050	浜松第37分団	コミュニティ	0.4
03-087	下之谷会館	コミュニティ	0.5
10-004	ふれあい交流センター湖東	地域	0.6
08-040	和地幼稚園	生活	0.6
26-011	湖東浄化センター	—	0.8
13-039	湖東団地	地域	1.0
03-089	湖東西会館	コミュニティ	1.1



基本情報	リストNo	24-020	施設コード	02869	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	和地排水機場			施設	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数
2021				—	—	—	
2020				—	—	—	
2022				—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	11,074	9,066	8,281	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸） 利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸） 前年収支比 市負担額(1mあたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

施設カルテ 2023

リストNo	24-021	施設コード	02875	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	和田排水機場			
所在(町名・番地)	西区庄和町1917-4			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	~			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	147.71	土地面積 1,945.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/3/1		
	経過年数(主要建物)	41		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	298,724	—	298,724
財源	国・県	253,916	—	253,916
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	44,808	—	44,808
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	405	411	581
	維持補修費(修繕費)	292	35	726
	物件費(光熱水費)	507	467	470
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,204	913	1,777
行政コスト(B-A)		1,204	913	1,777
収支前年比		131.87	51.38	152.27
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	27
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	952	0	—	

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
15-040	村櫛小学校	生活	1.2	
26-010	村櫛中継ポンプ場	—	1.4	
03-094	村櫛会館	コミュニティ	1.6	
08-035	村櫛幼稚園	生活	1.6	
14-053	浜松第40分団	コミュニティ	1.7	



基本情報	リストNo	24-021	施設コード	02875	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	和田排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数
2021				—	—	—	
2020				—	—	—	
2022				—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	8,151	6,181	12,030	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	(縦軸) 前年収支比率等による評価		(横軸) 建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価		(縦軸) 前年収支比率市負担額(1㎡あたり等)による評価		(横軸) 利用状況等による評価	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-023	施設コード	00704	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	五島西排水機場			
所在(町名・番地)	南区江之島町1210-2			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	241.86	土地面積 696.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1991/3/1		
	経過年数(主要建物)	32		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	719,344	—	719,344
財源	国・県	611,443	—	611,443
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	107,901	—	107,901
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	6,300
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	6,300
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	718	618	540
	維持補修費(修繕費)	0	2,768	7,863
	物件費(光熱水費)	776	641	615
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,494	4,027	9,018	
行政コスト(B-A)		1,494	4,027	2,718
収支前年比		37.10	148.16	181.93
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,312	1,312	1,312
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	140	9,231	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-025	寺脇排水機場	—	1.2
24-030	六軒川排水機場	—	1.5
24-027	中田島排水機場	—	1.9
同分類			
その他の分類			
05-015	江之島アーチェリー場	地域	0.1
20-008	南部清掃工場	地域	0.1
15-123	江南中学校	生活	0.4
13-042	遠州浜団地福祉住宅	地域	0.7
13-044	遠州浜団地	地域	0.7
10-011	ふれあい交流センター江之島	地域	0.7
01-016	南区役所	地域	0.8
17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.9



基本情報	リストNo	24-023	施設コード	00704	所管課	本庁	産業部農地整備課	
	施設名	五島西排水機場			施設	本庁	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。					
		主な利用者	なし					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。						
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—			
民生導入	代替サービス	—	—	—	—			
	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—				
民生導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	6,177	16,650	11,238	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸） 利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸） 前年収支比 市負担額(1mあたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-024	施設コード	00714	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	御給排水機場			
所在(町名・番地)	南区御給町233-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	152.40	土地面積 1,797.00 うち所有面積 1,797.00 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 雑種地	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1989/3/1		
	経過年数(主要建物)	34		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	368,982	—	368,982
	国・県	313,635	—	313,635
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	55,347	—	55,347	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	306	306	518
	維持補修費(修繕費)	750	2,250	2,520
	物件費(光熱水費)	581	503	508
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,637	3,059	3,546
行政コスト(B-A)		1,637	3,059	3,546
収支前年比		53.51	86.27	337.39
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,129	1,129	1,129
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	229	4,558	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
24-025	寺脇排水機場	—	1.6	
06-011	南陽図書館	地域	0.6	
03-045	南陽協働センター	生活	0.6	
14-059	浜松第17分団	コミュニティ	0.9	
14-018	南消防署芳川出張所	地域	1.1	
15-124	東陽中学校	生活	1.1	
14-060	浜松第18分団	コミュニティ	1.2	
03-046	五島協働センター	生活	1.3	
07-047	かわわ放課後児童会	生活	1.4	



基本情報	リストNo	24-024	施設コード	00714	所管課	本庁	産業部農地整備課	
	施設名	御給排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。					
		主な利用者	なし					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。					
	特記事項		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
	—	2021	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
	—	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。						
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—			
代替サービス		—	—	—	—			
民活導入	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—			
民活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	10,741	20,072	23,268	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸） 利用状況 前年収支比率等による評価					（縦軸） 前年収支比率 市負担額(1mあたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-025	施設コード	01127	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	寺脇排水機場			
所在(町名・番地)	南区寺脇町1726			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	292.99	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1997/3/1		
	経過年数(主要建物)	26		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,002,416	—	1,002,416
財源	国・県	852,054	—	852,054
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	150,362	—	150,362
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	374	380	565
	維持補修費(修繕費)	1,128	961	719
	物件費(光熱水費)	788	684	692
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,290	2,025	1,976	
行政コスト(B-A)		2,290	2,025	1,976
収支前年比		113.09	102.48	125.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		2,065	2,065	2,065
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	28,988	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	同分類	24-030	六軒川排水機場	—
24-023		五島西排水機場	—	1.2
24-027		中田島排水機場	—	1.3
24-024		御給排水機場	—	1.6
その他の分類	01-016	南区役所	地域	0.4
	17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.5
	10-011	ふれあい交流センター江之島	地域	0.5
	15-123	江南中学校	生活	0.9
	04-020	浜松まつり会館	地域	1.0
	13-046	中田島団地	地域	1.1
	26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	1.1
	14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	1.2



基本情報	リストNo	24-025	施設コード	01127	所管課	本庁	産業部農地整備課	
	施設名	寺脇排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。						
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。					
		主な利用者	なし					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。			
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
2020	—	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。						
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—			
民生導入	代替サービス	—	—	—	—			
	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—				
民生導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,816	6,911	6,744	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	—						
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	24-026	施設コード	01696
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	倉松排水機場		
所在(町名・番地)	南区倉松町3915-2		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	266.17	土地面積 1,901.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1980/3/1	
	経過年数(主要建物)	43	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	—	—	—
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	562	565	564
	維持補修費(修繕費)	888	112	154
	物件費(光熱水費)	214	191	225
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,664	868	943	
行政コスト(B-A)	1,664	868	943	
収支前年比	191.71	92.05	73.39	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	51	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	15,103	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-048	新津協働センター	生活	1.5
07-042	なかよし第2放課後児童会	生活	1.5
15-052	新津小学校	生活	1.5
14-061	浜松第19分団	コミュニティ	1.6
15-126	新津中学校	生活	1.6
08-018	可美保育園	生活	1.9



基本情報	リストNo	24-026	施設コード	01696	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	倉松排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波の逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—		
民生活導入	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱しているが、荒天時の長時間に及ぶ作業が発生するため、負担が大きく危険も伴う。このため、民間業者への業務の委託を検討する必要がある。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	6,252	3,261	3,543	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比率等による評価					（縦軸）前年収支比率 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-027	施設コード	01910	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	中田島排水機場			
所在(町名・番地)	南区中田島町867-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	168.00	土地面積 1,039.18	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1986/3/1		
	経過年数(主要建物)	37		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	274,763	—	274,763
財源	国・県	206,072	—	206,072
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	68,691	—	68,691
特記事項	—			



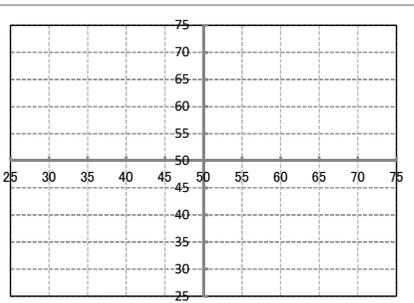
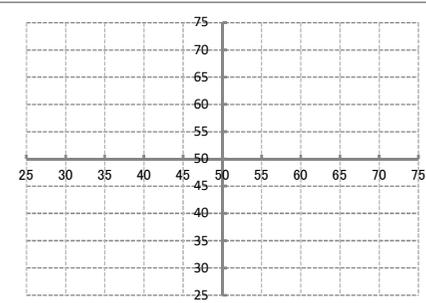
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	332	323	504
	維持補修費(修繕費)	792	978	537
	物件費(光熱水費)	323	294	287
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,447	1,595	1,328	
行政コスト(B-A)		1,447	1,595	1,328
収支前年比		90.72	120.11	144.50
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,037	1,037	1,037
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	14,589	2,113	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	同分類	24-030	六軒川排水機場	—
24-029		田尻排水機場	—	0.9
24-025		寺脇排水機場	—	1.3
24-023		五島西排水機場	—	1.9
その他の分類	26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	0.6
	13-046	中田島団地	地域	0.7
	04-020	浜松まつり会館	地域	0.9
	14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	0.9
	17-005	遠州灘海浜公園	地域	1.1
	15-050	砂丘小学校	生活	1.1
	08-042	白脇幼稚園	生活	1.2
	03-047	白脇協働センター	生活	1.2



基本情報	リストNo	24-027	施設コード	01910	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	中田島排水機場			施設	本庁	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
2020	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	8,613	9,494	7,905	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) / 利用状況等による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-029	施設コード	02012	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	田尻排水機場			
所在(町名・番地)	南区白羽町1507-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	412.91	土地面積 217.52	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1977/3/1		
	経過年数(主要建物)	46		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	308,682	—	308,682
財源	国・県	277,814	—	277,814
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	30,868	—	30,868
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	836	881	517
	維持補修費(修繕費)	74	0	0
	物件費(光熱水費)	3,284	2,957	1,553
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	4,194	3,838	2,070	
行政コスト(B-A)		4,194	3,838	2,070
収支前年比		109.28	185.41	39.60
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		1,289	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	173	37,772	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-027	中田島排水機場	—	0.9
24-030	六軒川排水機場	—	1.2
同分類			
その他の分類			
15-050	砂丘小学校	生活	0.9
13-015	法枝団地	地域	1.1
26-001	中部浄化センター	—	1.1
08-004	江西保育園	生活	1.3
14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	1.3
05-013	新橋体育センター体育館	地域	1.4
26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	1.4
15-098	江西中学校	生活	1.4



基本情報	リストNo	24-029	施設コード	02012	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	田尻排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱しているが、荒天時の長時間に及ぶ作業が発生するため、負担が大きく危険も伴う。このため、民間業者への業務の委託を検討する必要がある。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	10,157	9,295	5,013	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況 前年収支比率等による評価					（縦軸）前年収支比率 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-030	施設コード	04557	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	六軒川排水機場			
所在(町名・番地)	南区中田島町3175-35			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	193.74	土地面積 3,513.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1989/3/31		
	経過年数(主要建物)	34		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	578,620	—	578,620
財源	国・県	433,965	—	433,965
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	144,655	—	144,655
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	356	347	504
	維持補修費(修繕費)	224	1,791	1,551
	物件費(光熱水費)	804	690	686
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,384	2,828	2,741
行政コスト(B-A)		1,384	2,828	2,741
収支前年比		48.94	103.17	150.03
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		758	758	758
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	5,977	2,949	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-027	中田島排水機場	—	0.4
24-025	寺脇排水機場	—	1.2
24-029	田尻排水機場	—	1.2
24-023	五島西排水機場	—	1.5
26-038	中田島団地雨水ポンプ場	—	0.2
13-046	中田島団地	地域	0.2
04-020	浜松まつり会館	地域	0.4
17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.8
01-016	南区役所	地域	1.2
15-050	砂丘小学校	生活	1.2
10-011	ふれあい交流センター江之島	地域	1.2
14-017	南消防署白脇出張所・浜松第13分団	地域	1.3



基本情報	リストNo	24-030	施設コード	04557	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	六軒川排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。大地震による津波(遡上)到達の危険性があるため、逆流防止対策が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の平準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	7,144	14,597	14,148	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1mあたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-031	施設コード	00221	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	一色排水機場			
所在(町名・番地)	北区都田町272-5			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	136.00	土地面積 2,086.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1984/4/1		
	経過年数(主要建物)	39		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	340,400	—	340,400
財源	国・県	288,117	—	288,117
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	52,283	—	52,283
特記事項	—			



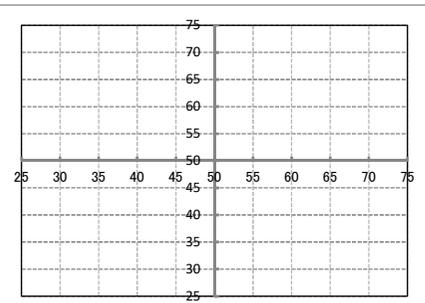
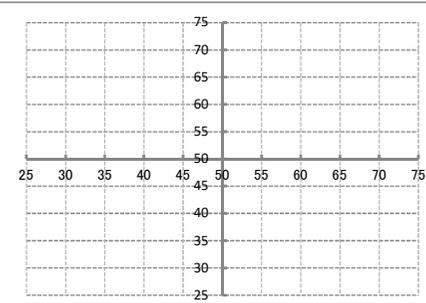
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	420	390	386
	維持補修費(修繕費)	1,021	2,344	3,646
	物件費(光熱水費)	504	452	388
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	1,945	3,186	4,420
行政コスト(B-A)		1,945	3,186	4,420
収支前年比		61.05	72.08	481.48
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		26	704	704
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	931	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-032	吉影排水機場	—	0.2
24-036	祝田排水機場	—	2.0
26-026	都田地区農業集落排水処理施設	—	0.6
15-063	都田小学校	生活	1.7
03-051	都田協働センター	生活	1.9



基本情報	リストNo	24-031	施設コード	00221	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	一色排水機場			施設	本庁	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民生活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	14,301	23,426	32,500	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し				2民生活導入 (1)維持管理			
		2民生活導入 (1)維持管理				(2)改修・更新時 (3)その他			
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-032	施設コード	00493	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	吉影排水機場			
所在(町名・番地)	北区都田町7467-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	136.42	土地面積 1,630.37	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1986/4/1		
	経過年数(主要建物)	37		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	252,596	—	252,596
財源	国・県	214,706	—	214,706
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	37,890	—	37,890
特記事項	—			



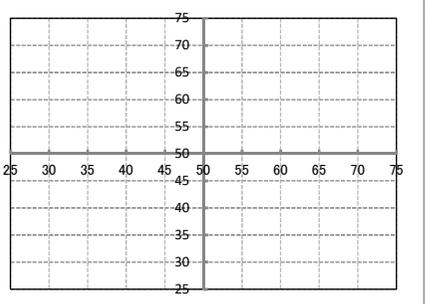
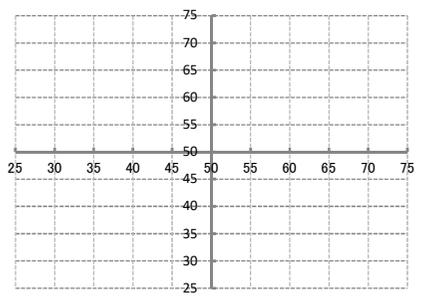
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	427	390	386
	維持補修費(修繕費)	737	0	3,977
	物件費(光熱水費)	573	512	509
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,737	902	4,872	
行政コスト(B-A)		1,737	902	4,872
収支前年比		192.57	18.51	493.12
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		832	832	832
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	718	863	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-031	一色排水機場	—	0.2
26-026	都田地区農業集落排水処理施設	—	0.5
15-063	都田小学校	生活	1.6
03-051	都田協働センター	生活	1.8
20-010	引佐最終処分場	地域	1.9
14-066	浜松第31分団	コミュニティ	2.0



基本情報	リストNo	24-032	施設コード	00493	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	吉影排水機場			施設	本庁	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
	事業②	—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
2021			—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	12,733	6,612	35,713	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋								
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-033	施設コード	00637	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	刑部排水機場			
所在(町名・番地)	北区細江町中川5677-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし	—		
運営形態	直営	—		
指定管理または包括管理委託等の期間	~	—		
管理者名	—	—		
開館時間	—	—		
建物情報	総延床面積	223.51	土地面積 310.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/4/27		
	経過年数(主要建物)	41		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	401,187	—	401,187	
財源	国・県	361,068	—	361,068
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	40,119	—	40,119
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	391	391	440
	維持補修費(修繕費)	133	0	264
	物件費(光熱水費)	1,080	1,059	1,006
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,604	1,450	1,710	
行政コスト(B-A)		1,604	1,450	1,710
収支前年比		110.62	84.80	89.44
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	35
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	199	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
24-034	広岡排水機場	—	0.5	
24-035	三和第1排水機場	—	1.0	
同分類				
その他の分類	14-067	細江中央分団	コミュニティ	0.3
	08-053	中央幼稚園	生活	0.6
	15-067	気賀小学校	生活	0.7
	01-017	北区役所	地域	0.7
	09-006	細江健康センター	地域	0.7
	03-012	みをつくし文化センター	地域	0.7
	04-021	姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館	地域	0.8
	04-024	気賀関所	地域	0.8



基本情報	リストNo	24-033	施設コード	00637	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	刑部排水機場			施設	本庁	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
2020	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	7,176	6,487	7,651	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸） 利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸） 前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-034	施設コード	00761	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	広岡排水機場			
所在(町名・番地)	北区細江町広岡4887-6			
利用者の圏域別分類等	— 非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	96.58	土地面積 955.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1991/3/31		
	経過年数(主要建物)	32		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	120,939	—	120,939
財源	国・県	108,844	—	108,844
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	12,095	—	12,095
特記事項	—			



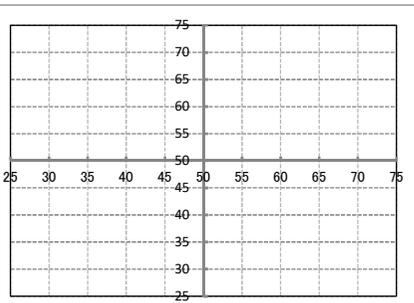
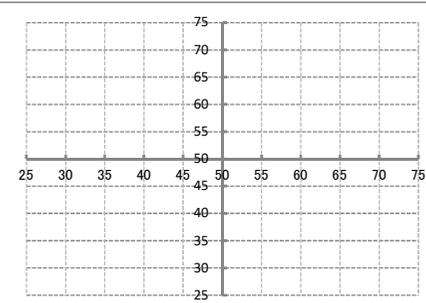
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	261	293	290
	維持補修費(修繕費)	480	2,420	506
	物件費(光熱水費)	141	120	129
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	882	2,833	925	
行政コスト(B-A)		882	2,833	925
収支前年比		31.13	306.27	193.11
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		406	406	406
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	11,190	2,045	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-033	刑部排水機場	—	0.5
24-035	三和第1排水機場	—	0.7
同分類			
その他の分類			
14-067	細江中央分団	コミュニティ	0.5
15-067	気賀小学校	生活	0.5
04-021	姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館	地域	0.7
04-007	国民宿舎奥浜名湖	広域	0.8
08-053	中央幼稚園	生活	0.8
03-012	みをつくし文化センター	地域	0.9
01-017	北区役所	地域	0.9
09-006	細江健康センター	地域	0.9



基本情報	リストNo	24-034	施設コード	00761	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	広岡排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
		事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数
2021				—	—	—	
2020				—	—	—	
2022				—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民生活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	9,132	29,333	9,578	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋	 <p>縦軸 前年収支比 横軸 前年収支比等による評価</p>				 <p>縦軸 前年収支比 横軸 利用状況等による評価</p>			
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-035	施設コード	01027	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	三和第1排水機場			
所在(町名・番地)	北区細江町中川4547			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	223.51	土地面積 1,156.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	—		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1980/4/1		
	経過年数(主要建物)	43		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	189,300	—	189,300
	国・県	170,369	—	170,369
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	18,931	—	18,931	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	431	463	495
	維持補修費(修繕費)	349	61	780
	物件費(光熱水費)	239	251	184
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,019	775	1,459	
行政コスト(B-A)		1,019	775	1,459
収支前年比		131.48	53.12	153.26
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,033	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	同分類	24-034	広岡排水機場	—
24-033		刑部排水機場	—	1.0
24-036		祝田排水機場	—	1.8
その他の分類	14-019	北消防署	地域	0.4
	05-040	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.8
	13-056	小野団地	地域	0.9
	05-017	細江総合体育センター体育館	地域	0.9
	15-067	気賀小学校	生活	1.0
	14-067	細江中央分団	コミュニティ	1.1
	15-071	中川小学校	生活	1.1
	07-050	中川放課後児童クラブ	生活	1.2



基本情報	リストNo	24-035	施設コード	01027	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	三和第1排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	2022		—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
民生導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
民生導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	4,559	3,467	6,528	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)</p>				<p>供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)</p>			
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者等の圏域毎の方向性	—						—	
		利用用途別分類毎の方向性						—	
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。						—	
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
		緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-036	施設コード	01202	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	祝田排水機場			
所在(町名・番地)	北区細江町中川1464-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	~			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	121.51	土地面積 1,745.00 うち所有面積 1,745.00 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 雑種地	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1984/1/6		
	経過年数(主要建物)	39		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	227,615	—	227,615
	国・県	204,852	—	204,852
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	22,763	—	22,763	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	385	418	488
	維持補修費(修繕費)	924	1,793	0
	物件費(光熱水費)	257	281	246
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,566	2,492	734	
行政コスト(B-A)		1,566	2,492	734
収支前年比		62.84	339.51	95.32
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	19	511
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	89	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-035	三和第1排水機場	—	1.8
24-031	一色排水機場	—	2.0
同分類			
その他の分類			
14-070	細江第5分団	コミュニティ	0.5
13-050	刑部団地	地域	0.6
08-054	中川幼稚園	生活	0.6
07-050	中川放課後児童クラブ	生活	0.7
15-071	中川小学校	生活	0.7
05-017	細江総合体育センター体育館	地域	0.9
05-040	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	1.0
26-020	金指汚水中心継ポンプ場	—	1.2



基本情報	リストNo	24-036	施設コード	01202	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	祝田排水機場			所管課	施設	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	~5年	~10年	~30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民生導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
民生導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	12,888	20,509	6,041	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋	(縦軸) 利用状況 前年収支比率等による評価		(縦軸) 前年収支比率 市負担額(1㎡あたり等)による評価		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)		利用状況等による評価(横軸)	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-038	施設コード	04310	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	三和第2排水機場			
所在(町名・番地)	北区細江町気賀4553			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	125.38	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1993/4/1		
経過年数(主要建物)	30	うち所有面積 0.00	うち借地面積 0.00	
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	307,909	—	307,909
財源	国・県	261,721	—	261,721
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	46,188	—	46,188
特記事項	—			



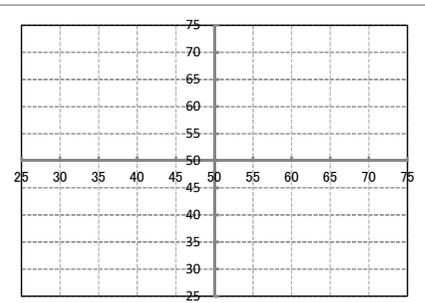
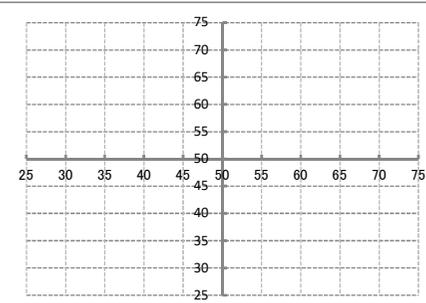
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	376	412	408
	維持補修費(修繕費)	0	583	93
	物件費(光熱水費)	114	120	124
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	490	1,115	625	
行政コスト(B-A)		490	1,115	625
収支前年比		43.95	178.40	74.32
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		527	527	527
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	4,239	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
20-007	静ヶ谷排水処理施設	地域	0.9
08-047	伊目幼稚園	生活	1.1
15-058	伊目小学校	生活	1.2
07-048	伊目放課後児童クラブ	生活	1.2
04-004	動物園	広域	1.8
16-003	動物愛護教育センター	市域	1.8
26-017	細江浄化センター	—	2.0



基本情報	リストNo	24-038	施設コード	04310	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	三和第2排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	3,908	8,893	4,985	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	24-039	施設コード	04311	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	沖通り排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
		現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	13,823	24,156	15,006	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—		
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
(縦軸) 利用状況 前年収支比等による評価					(縦軸) 前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
		緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	24-040	施設コード	04556	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	五島東・河輪排水機場			
所在(町名・番地)	南区三新町796			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	256.00	土地面積 1,049.45	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1988/3/31		
	経過年数(主要建物)	35		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	378,089	—	378,089	
財源	国・県	283,791	—	283,791
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	94,298	—	94,298
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	2,043	2,090	721
	維持補修費(修繕費)	3,941	1,091	4,118
	物件費(光熱水費)	1,359	1,083	1,018
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	7,343	4,264	5,857	
行政コスト(B-A)		7,343	4,264	5,857
収支前年比		172.21	72.80	175.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	7,706	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
26-031	西遠浄化センター	—	0.4
07-040	遠州浜子育て支援ひろば	生活	1.8
15-057	南の星小学校	生活	1.8
08-045	南の星幼稚園	生活	1.8
07-044	南の星放課後児童会	生活	1.8
03-046	五島協働センター	生活	1.9



基本情報	リストNo	24-040	施設コード	04556	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	五島東・河輪排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大規模化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民生導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民生導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱しているが、荒天時の長時間に及ぶ作業が発生するため、負担が大きく危険も伴う。このため、民間業者への業務の委託を検討する必要がある。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	28,684	16,656	22,879	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	(縦軸) 前年収支比率等による評価		(横軸) 建築物の状況(耐震性、築年数等)による評価		(縦軸) 前年収支比率市負担額(1㎡あたり等)による評価		(横軸) 利用状況等による評価	
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
		2民生導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-041	施設コード	01279	
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場			
施設名	小林雨水貯留池排水ポンプ室			
所在(町名・番地)	浜北区西美園3015-1			
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所	課長名 山下 真司	
	施設	土木部東・浜北土木整備事務所	課長名 山下 真司	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。			
主な利用者	なし			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	~			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	17.63	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1987/3/31		
経過年数(主要建物)	36	代表地目(現況地目)		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



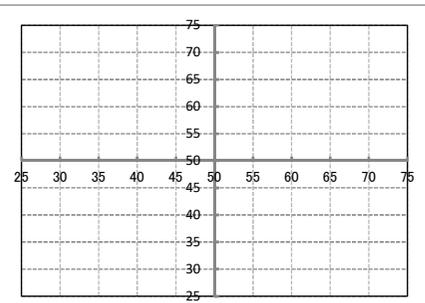
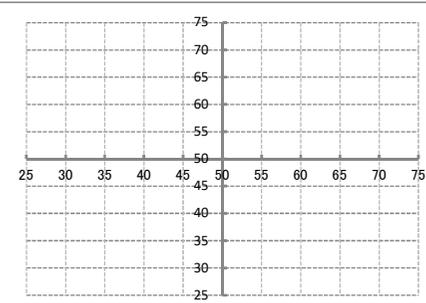
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	257	257	103
	維持補修費(修繕費)	0	99	0
	物件費(光熱水費)	615	555	550
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	872	911	653	
行政コスト(B-A)		872	911	653
収支前年比		95.72	139.51	20.55
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	23
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-042	瀬崎雨水貯留池排水ポンプ室	—	0.9
10-017	ふれあい交流センター浜北	地域	0.3
07-082	第一・第二すみれクラブ	生活	0.5
07-064	第一・第二すずらんクラブ	生活	0.5
15-083	北浜北小学校	生活	0.5
08-074	北浜北幼稚園	生活	0.6
08-068	北浜中央幼稚園	生活	0.7
14-088	北浜東部分団本沢合	コミュニティ	0.8
17-008	美園中央公園	地域	1.0



基本情報	リストNo	24-041	施設コード	01279	所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所
	施設名	小林雨水貯留池排水ポンプ室			施設	土木部東・浜北土木整備事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合に稼働させる。日常的には、保守点検を行い緊急時に備え維持、管理、修繕を行っている。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の台風の強大化や局地的な集中豪雨等の増加により社会的ニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となる。				
	特記事項		緊急時に備え施設の維持管理を継続する必要がある。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
	2020		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後、台風などの大雨や集中豪雨の増加、土地利用の変化等により浸水被害が予想される。また、施設老朽化が進行しているため、計画的な更新が必要である。					
	対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な更新を実施する。財政面では、更新時期の集中を回避するように平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	49,461	51,673	37,039	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。</p>							
		1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
地域住民の安全を確保する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-042	施設コード	01527
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	瀬崎雨水貯留池排水ポンプ室		
所在(町名・番地)	浜北区小林927-1		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所	課長名 山下 真司
	施設	土木部東・浜北土木整備事務所	課長名 山下 真司
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	~		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	8.41	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	コンクリートブロック造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1991/3/31	
	経過年数(主要建物)	32	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
	設置事業費	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



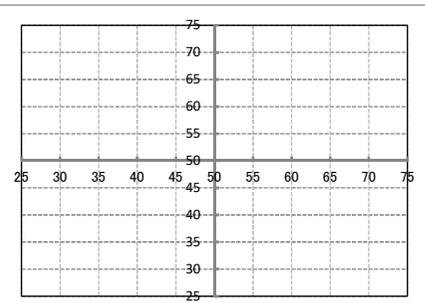
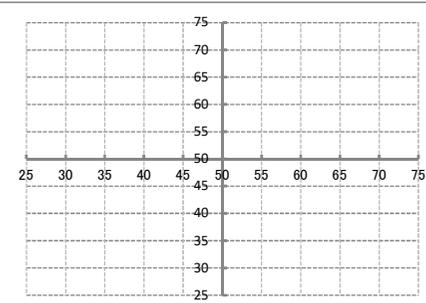
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	257	257	103
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	301	247	265
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	558	504	368	
行政コスト(B-A)		558	504	368
収支前年比		110.71	136.96	162.11
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		18	18	18
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	24	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-041	小林雨水貯留池排水ポンプ室	—	0.9
24-043	下善排水機場	—	1.2
同分類			
その他の分類			
15-075	伎倍小学校	生活	0.6
07-063	伎倍ひまわりクラブ	生活	0.6
10-017	ふれあい交流センター浜北	地域	0.6
17-008	美園中央公園	地域	0.6
07-082	第一・第二すみれクラブ	生活	0.6
15-083	北浜北小学校	生活	0.7
07-064	第一・第二すずらんクラブ	生活	0.7
08-074	北浜北幼稚園	生活	0.7



基本情報	リストNo	24-042	施設コード	01527	所管課	本庁	土木部東・浜北土木整備事務所
	施設名	瀬崎雨水貯留池排水ポンプ室				施設	土木部東・浜北土木整備事務所
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	防災体制の強化					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		大雨時等に排水ポンプを稼働させ、浸水被害を防止することによって、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合に稼働させる。日常的には、保守点検を行い緊急時に備え維持、管理、修繕を行っている。				
		主な利用者	なし				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年の台風の強大化や局地的な集中豪雨等の増加により社会的ニーズは高まっている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		台風による大雨や局地的な集中豪雨は増加傾向にあり、さらに重要となる。				
	特記事項		緊急時に備え施設の維持管理を継続する必要がある。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
	2020		—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後、台風などの大雨や集中豪雨の増加、土地利用の変化等により浸水被害が予想される。また、施設老朽化が進行しているため、計画的な更新が必要である。					
	対応策	河川施設全般の長寿命化計画を策定し、計画的な更新を実施する。財政面では、更新時期の集中を回避するように平準化を図る。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	66,350	59,929	43,757	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
地域住民の安全を確保する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	24-043	施設コード	00365
利用用途別分類(施設分類)	ポンプ・排水機場		
施設名	下善排水機場		
所在(町名・番地)	浜北区新原3798-1		
利用者の圏域別分類等	—	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設
所管課	本庁	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
	施設	産業部農地整備課	課長名 黒柳 健
設置根拠(法)	—		
条例	—		
設置目的	農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。		
主な利用者	なし		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	153.62	土地面積 1,914.00 うち所有面積 1,914.00 うち借地面積 0.00 代表地目(現況地目) 雑種地
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1991/3/1	
	経過年数(主要建物)	32	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	491	347	394
	維持補修費(修繕費)	4,505	1,650	3,143
	物件費(光熱水費)	223	238	206
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	5,219	2,235	3,743
行政コスト(B-A)		5,219	2,235	3,743
収支前年比		233.51	59.71	151.11
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		14,785	14,785	14,785
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	92	89,259	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-042	瀬崎雨水貯留池排水ポンプ室	—	1.2
同分類			
その他の分類			
13-064	下小林団地	地域	0.4
13-069	法師軒団地	地域	0.5
09-007	浜北保健センター	地域	0.5
10-016	浜北生きがいデイサービスセンター	地域	0.5
07-063	伎倍ひまわりクラブ	生活	0.7
15-075	伎倍小学校	生活	0.7
03-005	浜北文化センター	市域	1.2
08-073	平小幼稚園	生活	1.2



基本情報	リストNo	24-043	施設コード	00365	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	下善排水機場			施設	産業部農地整備課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
	特記事項	—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	33,973	14,549	24,365	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—		
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	24-044	施設コード	02127	所管課	本庁	産業部農地整備課
	施設名	内野排水機場			施設	本庁	産業部農地整備課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		農作物への被害を未然に防ぎ農業経営の安定を図るとともに、地域住民の生命と財産を守り、安全・安心を提供する。					
		主な業務内容	大雨等で浸水被害が予想される場合にポンプを稼働させる。日常的には非常時に備えて設備の保守点検及び修繕を行う。				
		主な利用者	なし				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		台風の大型化や局地的な集中豪雨の増加等により、社会ニーズは増加している。			集中豪雨の発生頻度は増加傾向にあり、今後も更に重要な施設となることが予想される。		
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
		特記事項					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	市内に排水機場が33箇所あり、全体的に老朽化が進んでいる。日常点検により発見された不具合について部分補修を行っているが、長寿命化を見据えた全体的な修繕、部品交換、更新等が必要である。					
	対応策	施設の長寿命化計画を策定することにより更新時期の集中を避けるとともに、維持管理の標準化を図る。順次、県営事業により、長寿命化(機能回復)を図っているところである。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	現在は、地元の農業者等に施設の管理・運転を委嘱している。高齢化等による引き受け手の減少が懸念されるが、当面は継続する。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	33,618	18,749	31,911	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸）前年収支比 市負担額(1㎡あたり等)による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	—							
	利用用途別分類毎の方向性	昭和40年代に宅地化の進展にともない設置されたものが多く、老朽化への対応が急務となっています。ポンプ・排水機場については、個々の計画に基づき、計画的な整備により長寿命化を進めます。また、所管の枠を越えた効率的な運営・管理手法導入などにより、適正かつ効率的な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
緊急時に稼働する施設として、当面適切な維持管理に努める。									